

つよい

つなぐ

よりそう

ひどむ

農林水産道への手引

「南相馬市第三次総合計画の推進に向けて」

実施期間（令和五～八年度）

南相馬市

農林水産部

令和五年十二月



つよい農林水産道とは

趣旨

- 本市の農林水産業の復興・再生や経済・社会情勢等の変化、農林漁業者へのアンケートやヒアリング調査の結果を踏まえつつ、令和4年度に策定した「南相馬市第三次総合計画」（以下、「総合計画」という。）の推進に向けて、農林水産部の取組方針となる「つよい農林水産道への手引」（以下、「手引」という。）を作成しました。

手引の位置付け

- この手引は、総合計画の重要目標達成指標（以下、「KGI」という。）及び重要業績評価指標（以下、「KPI」という。）の達成に向けて、本市の農林水産業の指標とするものです。

■総合計画の KGI

農業産出額

40.1 億円
(現状値)



54.6 億円
(令和8年)



課題と取組方針

取組の柱 1 担い手の確保・育成

■総合計画の取組方針：農業・林業・漁業の担い手の確保・育成を進めます。

■総合計画のKPI 担い手の経営面積 2,569ha ▶ 3,023ha

1 農林漁業における担い手の確保・育成

新規就業に対する支援を充実させ、新規就業者の定着と次世代の担い手の確保を推進します。

2 経営の安定・強化

担い手の安定した経営に向けた支援を行うとともに、自然災害や労働力不足などのリスク対策を推進します。



農業体験

取組の柱 2 効率的な生産基盤の整備

■総合計画の取組方針：営農再開に向けた支援を継続します。
ほ場整備をはじめとする生産基盤を整備します。

■総合計画のKPI 営農再開率 64.4% ▶ 73.3%
ほ場整備面積（一時利用地） 1,645ha ▶ 2,100ha
森林整備面積 399ha ▶ 600ha

1 農林業生産基盤の整備

効率的な生産を行うための基盤を整備し、産地の生産力・競争力の強化を図ります。

2 営農再開に向けた支援の継続

東日本大震災・原子力災害からの営農再開に向けて支援を継続します。



ほ場整備施工後

【取組の柱3】 戦略的な生産の推進

■総合計画の取組方針：農収益性の高い園芸作物等を振興します。
スマート農林水産業の技術等の導入を進めます。

■総合計画のKPI 産地化を見据えた園芸作物の作付面積 115ha ▶ 142ha
スマート農業技術等の導入経営体数 57経営体 ▶ 244経営体

1 収益性の高い農業の振興

需要に応じた生産の振興と併せて、更なる生産性向上に向けた取組を推進します。

2 スマート農林水産業の技術等の導入

スマート技術における投資対効果の見える化を行い、地域の実情に応じた技術導入を推進します。



ドローン

取組の柱4 需要を創出する流通・販売の推進

■総合計画の取組方針：農業用施設と農産物流通拠点の整備を進めます。

■総合計画のKPI 市内卸売市場における地場産農産物等の取扱金額 1.7億円▶2.2億円

1 農林水産物の魅力創造

地元農林水産物について、市内外で認知されることを目指すとともに、新たな魅力創造を推進します。

2 農林水産物の販路拡大

消費者ニーズに対応した生産の推進と併せて、地元農林水産物の流通環境を整備し、地産地消が定着した地域を目指します。



南相馬米
お弁当フォトコンテスト

取組の柱5 活力と魅力ある農山漁村の創出

■総合計画の取組方針：農業・農村の有する多面的機能の維持・向上を進めます。
有害鳥獣捕獲隊員等を確保・育成し、有害鳥獣対策を進めます。

魅力ある地域資源の活用を進めます。

■総合計画のKPI 多面的機能支払制度の取組面積 4,225ha▶4,732ha

有害鳥獣による農作物等の被害金額 359万円▶197万円

1 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮

地域の共同活動を通して、農地荒廃の防止や農村環境の維持・保全を図ります。

2 有害鳥獣被害防止に向けた対策

野生鳥獣からの被害を防止するため、地域や関係団体との連携を強化し、総合的な対策を推進します。

3 魅力ある地域資源の活用

地域資源を生かしたイベントを通して、地域交流の活発化を目指します。



有害鳥獣（サル）

取組の柱6 東日本大震災と原子力災害からの復興

■総合計画の取組方針：帰還困難区域の解除に向けた取組とともに、国有林をはじめとした森林に係る放射性物質の処理方針を早期に決定することを国に対し、要望します。

1 風評の払拭

農林水産物の安全性の確保や地域の環境回復を図り、東日本大震災・原子力災害からの復興を発信、風評被害の払拭を目指します。

2 取組の柱2（再掲）

農林水産道の重点取組

つなぐ

農林漁業者の高齢化が進む中、次の世代に知識や技術をつなぐ持続可能な農林水産業に向けた取組

重点取組

新規就農者の確保・担い手の育成に向けた取組

【取組の柱1】農業研修施設の開設

よりそう

夢や希望を実現できる農林水産業に向けて、担い手一人一人によりそう地域の特性を尊重した取組

重点取組

営農再開に向けた取組

【取組の柱1・2】集落営農の組織化

【取組の柱2】ほ場整備

いどむ

生産規模の拡大や新たな技術導入など、何事にも果敢にいどむ未来に向かい進み続けられる農林水産業に向けた取組

重点取組

①生産性向上に向けた取組

【取組の柱3】振興作物への作付転換支援、
スマート農業技術の普及支援

②地元農林水産物の消費拡大に向けた取組

【取組の柱4】園芸作物流通拠点の整備・販売事業者等への
PR活動